

Today's Match Preview

前節ホームでの清水エスパルス戦は、先制ゴールを奪われて苦しい展開を強いられましたが、「チャンスが何回もあったのでそこをしっかりと決めきるだけ」だったという原川力選手の鮮やかなミドルシュートが決まり1-1のドローで勝ち点1を手に入れました。今節ホームに迎えるのは、セレッソ大阪です。前節はゴールを奪うも勝利につなげることが出来ませんでした。ボールを奪うと果敢なオーバーラップ、クロスからチャンスメイクする内田裕斗選手にこの試合、注目です。

現時点でリーグ3位と昨シーズンから上積みされたコンビネーション、堅守で好調を維持する相手に対して、「ハードワークするという部分では負けてはいけないし、ただ走るのではなく、質、判断というところも大事。ゴールする、無失点、そこにこだわって、みんなで勝ちたい」と内田選手。堅守を誇るセレッソ大阪のゴールをこじ開けるには、走力のところで相手を上回り、フィールドプレイヤー全員が一岩となってゴールに向かう姿勢が必要です。

本日もサガン鳥栖へ熱い応援よろしくお願ひします。



グループステージ
第2節



NEXT HOME GAME

8.5 [水]

19:00 KICK OFF

サガン鳥栖 × 横浜FC

17
SAGANTINO



©1999 Y.F.SPORTS C.

2020



第8節



©1998 F.C.TOKYO

NEXT AWAY GAME

8.1 [土]

19:00 KICK OFF

FC東京 × サガン鳥栖

17
SAGANTINO



DF 3 エドゥアルド

(サガン鳥栖へ加入した決め手は) 金明輝監督が信頼してくれていて、直接声をかけてくれましたし、竹原社長、スタッフも期待してくれて、それに応えられるように日々の練習から頑張っています。

(加入前のサガン鳥栖と対戦した時のイメージは) サガン鳥栖は最後まで諦めずに戦うチームなので、いつも難しい試合でした。ハードワークするチームのイメージなので、自分も同じスタイルで戦えるように取り組んでいます。

(チームの雰囲気は) クラブハウス、練習の環境が素晴らしいですね。言葉の壁はありますが、みんなとコミュニケーションを取ろうとしていますし、みんなも話しかけてくれるし、いい雰囲気です。

これからも鳥栖のために頑張りたいし、もっと成長していきたいと思っています。

(駅前不動産スタジアムの印象は) サガン鳥栖のサポーターはみんな温かいです。試合で声をかけてくれてとても力になります。



(セレッソ大阪の印象は) 個々で技術の高い選手が揃っています。そして、昨シーズンから一緒にやってきているメンバーだと思いますし、コンビネーションがいいチームです。セレッソ大阪にはそういう強みがあるので、自分たちがボールを保持する時間を増やさないといけませんし、相手がボールを保持したら自由にプレーさせないことが重要です。

(自身の注目して欲しいプレーは) 安定感と安心感です。前線、中盤でチャレンジして、もしボールを奪われても、自分たちが後ろを守っているという安心感をチームメイトに与えたいです。

(サポーターの皆さんへ) サポーターの皆さんと一緒に戦えばいい結果が出てくると信じています。まだ皆さんに勝利を届けることが出来ていないので、自分の中に勝ちたいという気持ちが一番にあります。これから皆さんに喜んでいただけるように一生懸命プレーしていきます。今日の試合、最後まで諦めずに勝ち点3をとりたいと思っています。

Eduardo

